

本調査は本紙ならびにインターネット回答も可能です。

インターネット上で回答される場合は、以下の「インターネット回答の利用者情報」をご利用ください。
下記、3通りのアクセス方法を選んでください。

- ①ブラウザの検索バーに「政府統計オンライン調査総合窓口」と検索し、上の「政府統計オンライン調査総合窓口」をクリックまたはタップ
 - ②ブラウザのアドレスバーに「https://www.e-survey.go.jp/」を入力
 - ③右に掲載する二次元コードをスマートフォン等で読み取る
- 詳しくは、同封資料の「インターネット回答のご案内」をご参照ください。



インターネット回答の利用者情報			
政府統計コード 	調査対象者 ID 	パスワード 	



令和5年住生活総合調査 調査票

令和5年12月1日 国土交通省住宅局



この調査について

※この調査は、本年10月に総務省統計局が実施した「令和5年住宅・土地統計調査」にご回答いただいた世帯を対象として行う、住生活に関する意識や意向などの調査です。

※原則として「令和5年住宅・土地統計調査」に回答した人（本調査票の入っていた封筒の宛名に名前が書いてある方、またはその代理の方）が回答してください。

※「令和5年住宅・土地統計調査」の回答時（本年10月）から現時点（本年12月）で別のお住まいに転居されている場合は回答不要ですので、調査票を破棄してください。

※ご記入いただいた調査票は統計以外の目的に使用しませんので、ありのままをご記入ください。

調査票の記入のしかた

1. 必ず黒の鉛筆かシャープペンシルで記入し、ボールペンや万年筆は使わないでください。
2. 書き間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから再度記入してください。
3. 調査票は機械で読み取りますので、折り曲げたり、汚したりしないでください。
4. 数字やマークは、枠からはみ出さないよう、下の記入例を参考に記入してください。

〈マークの記入例〉

◎ 良い記入例 ☒ × 悪い記入例 ☐



〈数字の記入例〉



I. 現在の住宅と、住宅のまわりの環境の評価について

問1 現在の住宅と、住宅のまわりの環境の評価について、**全員**にお尋ねします。

（ア）現在お住まいの**住宅**と、住宅のまわりの環境に対する総合的な満足度について、当てはまるものを選んでください。（1つ）

☐ 満足 ☐ まあ満足 ☐ 多少不満 ☐ 非常に不満

（イ）上の（ア）のうち**住宅**に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。（1つ）

☐ 満足 ☐ まあ満足 ☐ 多少不満 ☐ 非常に不満

（ウ）上の（ア）のうち住宅の**まわりの環境**に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。（1つ）

☐ 満足 ☐ まあ満足 ☐ 多少不満 ☐ 非常に不満

→（次面に進んでください）

<事務局使用欄>					
都道府県番号 	市区町村番号 	調査区番号 	建物番号 	住宅番号 	世帯番号

(エ) 現在お住まいの住宅に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。

(項目ごとに1つずつ)

	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満
01. 広さや間取り	☐	☐	☐	☐	10. 断熱性※1	☐	☐	☐	☐
02. 収納の多さ、使い勝手	☐	☐	☐	☐	11. エネルギー消費性能(光熱費の節約)	☐	☐	☐	☐
03. 水回りの広さ、使い勝手	☐	☐	☐	☐	12. 高齢者への配慮(段差がない等)	☐	☐	☐	☐
04. いたみの少なさ	☐	☐	☐	☐	13. 子どもへの配慮(安全確保等)	☐	☐	☐	☐
05. 維持管理のしやすさ	☐	☐	☐	☐	14. 地震に対する安全性	☐	☐	☐	☐
06. 換気よさ(臭いや煙などが残らない)	☐	☐	☐	☐	15. 台風や水害に対する安全性	☐	☐	☐	☐
07. 居間など主たる居住室の採光	☐	☐	☐	☐	16. 火災に対する安全性	☐	☐	☐	☐
08. 外部からの騒音などに対する遮音性	☐	☐	☐	☐	17. 防犯性	☐	☐	☐	☐
09. 上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性	☐	☐	☐	☐	18. プライバシー確保	☐	☐	☐	☐

※1：外気の暑さや寒さが室内に伝わりにくい、冷暖房の涼しさや暖かさの逃げにくい外壁や窓、屋根等の性能。

(オ) 現在お住まいの住宅のまわりの環境に対する満足度について、当てはまるものを選んでください。

(項目ごとに1つずつ)

	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満
19. 通勤・通学の利便	☐	☐	☐	☐	28. 災害時の避難のしやすさ	☐	☐	☐	☐
20. 日常の買物などの利便	☐	☐	☐	☐	29. 水害・津波・土砂災害の受けにくさ	☐	☐	☐	☐
21. 医療・福祉・介護施設の利便	☐	☐	☐	☐	30. 周辺からの延焼のしにくさ	☐	☐	☐	☐
22. 文化施設(図書館等)の利便	☐	☐	☐	☐	31. 騒音・大気汚染の少なさ	☐	☐	☐	☐
23. 子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度	☐	☐	☐	☐	32. 敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる空間のゆとり	☐	☐	☐	☐
24. 親・子・親せきとの距離	☐	☐	☐	☐	33. 公園や緑、水辺などの自然環境	☐	☐	☐	☐
25. 近隣の人やコミュニティとの関わり	☐	☐	☐	☐	34. まちなみ・景観	☐	☐	☐	☐
26. 治安	☐	☐	☐	☐	35. 敷地やまわりのバリアフリー化の状況	☐	☐	☐	☐
27. 道路の歩行時の安全性	☐	☐	☐	☐	36. 近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境	☐	☐	☐	☐

(カ) 上の 01～36 の項目のうち、あなたが最も重要と思うものを1つ、それに続いて重要と思うものを4つまで、重要と思わないものを4つまで選んで、番号を下欄に記入してください。

最も重要と思うもの		左記に続いて重要と思うもの				
重要と思わないもの					(記入例 04)	

Ⅱ. 現在の居住状況について

問2 住居費について、**全員**にお尋ねします。

(ア) 現在の家賃やローン返済などの住居費負担について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

- | | |
|--|---|
| ☐ 生活必需品を切りつめるほど苦しい | ☐ ぜいたくを多少がまんしている |
| ☐ ぜいたくはできないが何とかやっているとける | ☐ 家計にあまり影響がない |

(イ) 現在、住宅ローンやリフォームローンを返済していますか。(1つ)

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| ☐ 返済している | ☐ 返済していない |
|---------------------------------|----------------------------------|

(ウ) **住宅ローンやリフォームローンを返済している方**にお尋ねします。住宅ローン・リフォームローンの年間返済額(月々の返済額の12か月分にボーナス時の返済額を加えた総額)について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

- | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| ☐ 20万円未満 | ☐ 20～50万円未満 | ☐ 50～80万円未満 |
| ☐ 80～100万円未満 | ☐ 100～120万円未満 | ☐ 120～150万円未満 |
| ☐ 150～200万円未満 | ☐ 200万円以上 | |

問3 住まいの維持管理について、**現在、持ち家にお住まいの方**にお尋ねします。

※持ち家にお住まいでない方は、問4に進んでください。

(ア) 現在お住まいの住宅の維持管理について、当てはまるものを選んでください。(当てはまるもの全て)

※共同住宅・長屋建にお住まいの方は、住宅の内部(専有部分)について回答してください。

- | |
|--|
| ☐ 定期的に点検をしている |
| ☐ 設備や部材の更新時期に適切に修繕等をしている |
| ☐ 更新時期(修繕等が必要といわれる時期)を把握している |
| ☐ 修繕等の費用を確保している |
| ☐ 不具合が生じた際に修繕をしている |
| ☐ 点検・修繕・リフォーム等の記録を蓄積した履歴情報を保管している |
| ☐ 点検・修繕等はしていない |

(イ) 現在お住まいの住宅の点検等の依頼先について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

- | | |
|--|---------------------------------------|
| ☐ 現住宅の施工業者 | ☐ 管理組合等が契約する業者 |
| ☐ 住宅取得時に知り合った業者 | ☐ 入居後に自身で探した業者 |
| ☐ 点検していない | ☐ その他 |

(ウ) 毎年の住宅の維持管理にかかる費用(共同住宅の場合は、管理費や修繕積立金等の合計)の年額(月払い費用の12か月分や年払い費用など1年間の支払い総額)について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 0円 | ☐ 1円～10万円未満 | ☐ 10～15万円未満 | ☐ 15～20万円未満 |
| ☐ 20～25万円未満 | ☐ 25～30万円未満 | ☐ 30～35万円未満 | ☐ 35万円以上 |

※支出・積立がない場合は0円を選んでください。

問4 住宅・住生活関連サービスの利用状況について、**全員**にお尋ねします。

利用している住宅・住生活関連サービスについて、当てはまるものを選んでください。(当てはまるもの全て)

- | | |
|--|---|
| ☐ 住宅や設備の定期点検 | ☐ 空き家の見回りや管理 |
| ☐ 高齢者の見守り・緊急通報サービス | ☐ 防犯・セキュリティサービス |
| ☐ 消費エネルギーを効率化するシステム※2 | ☐ 外部の貸し収納スペース(トランクルーム) |
| ☐ その他 | ☐ 利用しているサービスはない |

※2: IoT機器を用いて、エネルギーの見える化・自動制御や創出・蓄積を行い、消費エネルギーの効率化を図ることのできるサービス(HEMS、スマートハウスなど)。月々の費用負担はなく、初期費用・導入費用のみがかかる場合であっても、継続的に利用するサービスである場合は、ここでの回答に含めます。

問5 在宅勤務※3の状況について、全員にお尋ねします。
 ※3：オフィスに出勤せずに、自宅で働く勤務形態。自営業については、自宅を住宅の用途のまま仕事場としている場合も含めますが、店舗や事務所を住宅と区分して併設している場合は除きます。また、シェアオフィスやカフェ等で仕事をする場合も除きます。

(ア) あなたは在宅勤務(1か月に1回以上)を実施していますか。(1つ)

☐ 実施している ☐ 実施していない

(イ) あなたの世帯にはあなた以外に在宅勤務(1か月に1回以上)を実施している人はいますか。(1つ)

☐ 自分以外にいる ☐ 自分以外にいない

問6 配偶者の就業状況について、全員にお尋ねします。
 あなたの配偶者の就業状況について、当てはまるものを選んでください。(1つ)

☐ 正規の職員・従業員 ☐ 労働者派遣事業所の派遣社員
☐ パート・アルバイト・その他の雇用者 ☐ 自営業主
☐ 無職 ☐ 配偶者はいない(死別・離別を含む)

問7 要介護認定などについて、全員にお尋ねします。
 あなたの世帯に要介護認定などを受けている方はいますか。(1つ)
 「いる」を選択した場合は、その要介護度などについても回答してください。(1つ)
 ※複数の方が要介護認定などを受けている場合は、最も要介護度などの高い方について回答してください。

☐ いる ☐ いない

○要介護などの認定状況

☐ 要支援 1～2 ☐ 要介護 1～2 ☐ 要介護 3～5

Ⅲ. 平成 31 年(2019 年)1 月以降の居住状況の変化について

問8 平成 31 年(2019 年)1 月以降に居住状況が変化した方(住み替えやリフォーム・建て替えをした方)にお尋ねします。 ※変化しなかった方は、問9に進んでください。
 ※平成 31 年(2019 年)1 月以降に 2 回以上居住状況が変化した方は、直近の変化についてお答えください。

(ア) 居住状況が変化したきっかけや理由を順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

	第1位	第2位
01. 世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを含む)		
02. 家族等との同居		
03. 家族等との隣居・近居		
04. 子どもの誕生・成長・進学		
05. 世帯員の減少(子どもの独立や同居人の死別・離別等)		
06. 就職や転職		
07. 転勤や退職(定年などを含む)		
08. 家の相続		
09. 住居費負担の見直し		
10. 立ち退き要求、契約期限切れのため		
11. 自宅を所有するため		
12. 住宅の質を向上させるため		
13. 住宅のまわりの環境を向上させるため		
14. 高齢期の住みやすさ		
15. その他		

(イ) 居住状況が変化する前の住宅にはどのくらいの期間お住みでしたか。(1つ)

☐ 3年未満 ☐ 3年以上 5年未満 ☐ 5年以上 10年未満
☐ 10年以上 15年未満 ☐ 15年以上 20年未満 ☐ 20年以上 25年未満
☐ 25年以上 30年未満 ☐ 30年以上

(ウ) 居住状況が変化する前の住宅のおおよその床面積を下欄に記入してください。

前の住宅の床面積 平方メートル (または 坪)

※床面積には、居住室のほか、玄関、トイレ、台所、浴室、廊下、押入、土間なども含め、ベランダは含めないでください。

(エ) 居住状況が変化した時にかかった費用はおおよそいくらでしたか。以下の①、②からそれぞれ当てはまるものを選んでください。(それぞれ1つ)

①住宅の購入・建築・修繕・リフォーム費用(土地、建物、外構(門、車庫・塀・庭木等)等、消費税を含む)

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| ☐ 0円 | ☐ 1円～1千万円未満 | ☐ 1～1.5千万円未満 |
| ☐ 1.5～2千万円未満 | ☐ 2～2.5千万円未満 | ☐ 2.5～3千万円未満 |
| ☐ 3～4千万円未満 | ☐ 4～6千万円未満 | ☐ 6～8千万円未満 |
| ☐ 8千万～1億円未満 | ☐ 1～1.5億円未満 | ☐ 1.5億円以上 |

※支出がない場合は0円を選んでください。

②諸費用(引越、敷金・礼金、各種手数料、前住宅や不要な家財等の処分費等)

- | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| ☐ 0円 | ☐ 1円～10万円未満 | ☐ 10～20万円未満 |
| ☐ 20～30万円未満 | ☐ 30～40万円未満 | ☐ 40～50万円未満 |
| ☐ 50～70万円未満 | ☐ 70～100万円未満 | ☐ 100～150万円未満 |
| ☐ 150～200万円未満 | ☐ 200～300万円未満 | ☐ 300万円以上 |

※支出がない場合は0円を選んでください。

(オ) 持ち家から、他の住宅に住み替えた方にお尋ねします。前の住宅はどのようにしましたか。(1つ)

- | | |
|--|--|
| ☐ 親族以外に売却した | ☐ 子・親族などに譲渡した |
| ☐ 別荘として利用している | ☐ 二次的住宅※4として利用している |
| ☐ 借家として賃貸している | ☐ 空き家のままにしている |
| ☐ 物置として利用している | ☐ 住宅を解体して、空き地として所有している |
| ☐ 住宅を解体して、土地を賃貸している | ☐ 住宅を解体して、アパート、駐車場などを経営している |
| ☐ 住宅を解体して、土地を売却した | ☐ その他 |

※4：ふだん住んでいる住宅とは別に、残業で遅くなったときに寝泊まりするなど、たまに寝泊まりしている人がいる住宅。

IV. 今後のお住まい方について

問9 今後のお住まい方について、**全員**にお尋ねします。

(ア) 住み替えや建て替え、リフォームの意向についてお尋ねします。それぞれについて「意向がある」方はその時期についてお答えください。意向がない方は「意向はない」とお答えください。(それぞれ1つ)

- | | | | | |
|---------------|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| 住み替え
(1つ) | ☐ 1年以内 | ☐ 1年先～3年以内 | ☐ 3年先～5年以内 | ☐ 意向はない |
| | ☐ 5年先～10年以内 | ☐ 10年先以降 | ☐ 意向はあるが時期は未定 | |
| 建て替え
(1つ) | ☐ 1年以内 | ☐ 1年先～3年以内 | ☐ 3年先～5年以内 | ☐ 意向はない |
| | ☐ 5年先～10年以内 | ☐ 10年先以降 | ☐ 意向はあるが時期は未定 | |
| リフォーム
(1つ) | ☐ 1年以内 | ☐ 1年先～3年以内 | ☐ 3年先～5年以内 | ☐ 意向はない |
| | ☐ 5年先～10年以内 | ☐ 10年先以降 | ☐ 意向はあるが時期は未定 | |

3つとも「意向はない」場合は問11へ

(イ) (ア)でいずれかの「意向がある」とお答えの方にお尋ねします。

住み替えや建て替え、リフォームにより居住状況を変えるきっかけや目的を順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

※複数の意向がある方は、直近の意向についてお答えください。

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| 01. 世帯からの独立(結婚、離婚、単身赴任などを含む) | 09. 住居費負担の見直し |
| 02. 家族等との同居 | 10. 立ち退き要求、契約期限切れのため |
| 03. 家族等との隣居・近居 | 11. 自宅を所有するため |
| 04. 子どもの誕生・成長・進学 | 12. 住宅の質を向上させるため |
| 05. 世帯員の減少(子どもの独立や同居人の死別・離別等) | 13. 住宅のまわりの環境を向上させるため |
| 06. 就職や転職 | 14. 高齢期の住みやすさ |
| 07. 転勤や退職(定年などを含む) | 15. その他 |
| 08. 家の相続 | |

第1位 第2位

(ウ) 住み替えや建て替え、リフォームにあたり、住宅の質について重視する点を順に選んで、番号を下欄に記入してください。また、住み替えについては住宅のまわりの環境について重視する点も順に選んで、番号を下欄に記入してください。(それぞれ2つまで)

		第1位	第2位			第1位	第2位
■住宅の質				■住宅のまわりの環境			
01. 広さや間取り 02. 収納の多さ、使い勝手 03. 水回りの広さ、使い勝手 04. いたみの少なさ 05. 維持管理のしやすさ 06. 換気のよさ（臭いや煙などが残らない） 07. 居間など主たる居住室の採光 08. 外部からの騒音などに対する遮音性 09. 上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性 10. 断熱性 11. エネルギー消費性能（光熱費の節約） 12. 高齢者への配慮（段差がない等） 13. 子どもへの配慮（安全確保等） 14. 地震に対する安全性 15. 台風や水害に対する安全性 16. 火災に対する安全性 17. 防犯性 18. プライバシー確保 19. その他				01. 通勤・通学の利便 02. 日常の買物などの利便 03. 医療・福祉・介護施設の利便 04. 文化施設（図書館等）の利便 05. 子育て・教育環境の充実度 06. 親・子・親せきとの距離 07. 近隣の人やコミュニティとの関わり 08. 治安 09. 道路の歩行時の安全性 10. 災害時の避難のしやすさ 11. 水害・津波・土砂災害の受けにくさ 12. 周辺からの延焼のしにくさ 13. 騒音・大気汚染の少なさ 14. 敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる空間のゆとり 15. 公園や緑、水辺などの自然環境 16. まちなみ・景観 17. 敷地やまわりのバリアフリー化の状況 18. 近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境 19. その他			

(エ) 住み替えや建て替え、リフォームの実現について、お困りの点や実現困難な理由を順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

	第1位	第2位
資金の不足	01. 資金・収入等が不足している 02. 現在の住まいの売却・賃貸が上手くいかない	
物件の不足	03. 希望エリアの物件が不足している 04. 予算の範囲で気に入る物件がない 05. 広さ、水回り、住宅性能などについて、自分が求める水準に合う物件が不足している	
情報の不足	06. 住宅の性能に関する情報を得にくい 07. 周辺環境などの情報を得にくい 08. 相談できる専門家がない 09. 信頼できる業者がない	
その他	10. 高齢や障害などの理由により民営の賃貸住宅への入居に困難を抱えている 11. 子育て世帯であるため騒音等の問題から民営の賃貸住宅への入居に困難を抱えている 12. 仕事の都合で住み替え先が限定される 13. 家財が多く処理に困っている 14. 特に問題はない 15. その他	

問 10 問 9(ア)で住み替えの「意向がある」と回答した方にお尋ねします。

(ア) どのような地域への住み替えを考えていますか。(1つ)

- | | | |
|--|---------------------------------|--------------------------------------|
| ☐ 現在の住まいから歩ける範囲 | ☐ 同じ市区町村 | ☐ 同じ都道府県 |
| ☐ 同じ地方 | ☐ 異なる地方 | ☐ 未定・特にこだわらない |
| ☐ その他 | | |

(イ) どのような建て方の住宅への住み替えを考えていますか。(1つ)

- | | | | | |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|
| ☐ 一戸建 | ☐ 長屋建 | ☐ 共同住宅 | ☐ その他 | ☐ 特にこだわらない |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|

(ウ) どのような住宅への住み替えを考えていますか。(1つ)

持ち家に 住み替え	☐ 新築する(分譲住宅や建て替えを除く)	☐ 新築住宅を購入(分譲住宅)
	☐ リフォーム前の既存住宅(中古住宅)を購入	☐ リフォーム後の既存住宅(中古住宅)を購入
	☐ 相続・贈与等で取得した住宅に住み替え	☐ 特にこだわらない(持ち家ならば良い)
借家に住 み替え (施設等 を含む)	☐ 賃貸住宅(民営)	☐ 賃貸住宅(都道府県・市区町村営)
	☐ 賃貸住宅(都市再生機構(UR)・公社など)	☐ 給与住宅(社宅や公務員住宅など)
	☐ 高齢者対応型住宅(サービス付き高齢者向け住宅など)	☐ 高齢者居住施設(特別養護老人ホームや有料老人ホーム、グループホームなど)
	☐ シェアハウス(共同居住型賃貸住宅)	☐ その他の建物
	☐ 特にこだわらない(借家ならば良い)	
その他	☐ 持ち家、借家にこだわらない	☐ 特に考えていない
	☐ その他	

問 11 問 9(ア)で3つとも「意向はない」と回答した方にお尋ねします。

住み替えやリフォーム・建て替えの意向や計画がない理由は何ですか。(1つ)

- | | |
|--|--|
| ☐ 現在の住まいに満足しているため | ☐ 住み慣れている、思い入れがあるため |
| ☐ 仕事の都合で転居が困難なため | ☐ 費用の都合が付かないため |
| ☐ 雇用や家計の先行きが不安なため | ☐ 住み替えやリフォーム・建て替えが面倒なため |
| ☐ 理由がないため | ☐ その他 |

V. 将来の居住意向について

問 12 高齢期の住まい方について、**全員**にお尋ねします。

(ア) ご自身の高齢期における住まい方について、望ましいと思うものを選んでください。すでに高齢期を迎えている方は、今後希望する住まい方について回答してください。(当てはまるもの全て)

- | | |
|--|--|
| ☐ 今の自宅をリフォームして住み続ける | ☐ リバースモーゲージやリースバック等を活用して資金をつくり、自宅に住み続ける※5 |
| ☐ 親族等と同居する | ☐ 親族等と隣居・近居する |
| ☐ 適度な広さの住宅に住み替える | ☐ 高齢者向けの施設や住宅に住み替える |
| ☐ 郊外部の落ち着いた地域に住み替える | ☐ 生活利便性・交通利便性の良い中心部に住み替える |
| ☐ 特に考えていない | ☐ その他 |

※5：「リバースモーゲージ」とは自宅を担保に融資を受け、利用者が死亡した際、その住宅の処分により一括返済すること、「リースバック」とは自宅を売却して現金化すると共に、元の住宅に賃貸住宅として一定期間住み続けることを指します。

(イ) 将来、あなた(配偶者がいる場合は、配偶者を含めて)が現在お住まいの住宅を必要としなくなった場合、住宅はどのように見込まれますか。(当てはまるもの全て)

- | | | |
|--|---------------------------------|--|
| ☐ 持ち家でないため、考えていない | ☐ 賃貸する | ☐ 別荘や二次的住宅として利用する |
| ☐ 物置として利用する | ☐ 空き家になる | ☐ 解体する |
| ☐ 子・親族などに譲渡する | ☐ 売却する | ☐ その他 |
| ☐ わからない | | |

問13 将来の住宅取得の意向について、**全員**にお尋ねします。

これから、ご自身が新たに既存住宅(中古住宅)を購入すると仮定した場合、どのような条件の住宅を優先すると思うかを順に選んで、番号を右欄に記入してください。(2つまで)

第1位	第2位

01. 希望する立地にあること
02. 希望する広さや間取りであること
03. 耐震性や断熱性など、一定以上の性能が確保されていること
04. 台所や浴室等の水回り設備が更新されていること
05. リフォーム済みであり、外壁や内装の見た目がきれいになっていること
06. 入居後の点検や補修等について充実した保証があること
07. 住宅の性能やインスペクション※6の結果などが明示されていること
08. 点検・修繕・リフォーム等の記録を蓄積した履歴情報があること
09. 新築で購入するより安価に購入できること
10. 税の優遇や既存住宅(中古住宅)購入、修繕やリフォーム費用の補助を利用できること
11. 共同住宅の場合、修繕積立金が適正に積み立てられていること
12. 共同住宅の場合、管理組合が適正に機能していること
13. その他
14. 積極的に既存住宅(中古住宅)を購入しようとは思わない

※6:「インスペクション」とは既存住宅の売買時やリフォームの実施前後に、現況把握のために行う目視等を中心とした建物検査を指します。

問14 住宅の相続について、**全員**にお尋ねします。

(ア) 将来、親などが住んでいる住宅を相続する可能性がありますか。(1つ)

- | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 可能性がある | ☐ 可能性はない | ☐ わからない |
|---------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|

(イ) 将来、住宅を相続する可能性がある方にお尋ねします。

相続する可能性がある住宅について、以下の①、②からそれぞれ当てはまるものを選んでください。

※複数の住宅を相続する可能性がある方は、建築時期が最も新しい住宅について回答してください。

①建て方(1つ)

- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| ☐ 一戸建 | ☐ 長屋建 | ☐ 共同住宅 | ☐ その他 |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|

②相続後の活用などの意向(当てはまるもの全て)

- | | |
|--|---|
| ☐ 住む、または建替えて住む | ☐ 借家として賃貸する |
| ☐ 別荘として利用する | ☐ 二次的住宅として利用する |
| ☐ 物置として利用する | ☐ 空き家にしておく |
| ☐ 住宅を解体して、アパート、駐車場などを経営する | ☐ 住宅を解体して、空き地として所有する |
| ☐ 住宅を解体して、土地を売却する | ☐ 住宅を解体して、土地を賃貸する |
| ☐ 子・親族などに譲渡する | ☐ 親族以外に売却する |
| ☐ その他 | ☐ わからない |